

事業計画書

事業名	望月城跡整備事業		
実施箇所	望月城跡周辺		
実施期間	事業開始予定年月日	H24年	5月 19日
	事業終了予定年月日	H25年	12月 31日
事業概要	事業区分	ソフト / ハード / ソフト・ハード	
	<事業の目的> ・城跡の存在は望月にとって重要な資源であることをアピールする。 ・整備により現地を訪れる人に親しみを持たせ、興味を抱かせる。 ・歴史的背景への興味を誘い、望月地域の歴史的存在価値を次世代に伝承する。 ・ボランティア活動の活性化や意識を伝え、地域意識の高揚を図る。		
	<事業の内容> ・城跡への歩道にウッドチップを施し、悪路を解消する。 ・歩道サイドに「食べるホオズキ」を植える事で、秋の収穫イベントでは歴史講座を併設して集客誘導し、その存在価値をアピールする。 ・ホウズキ成長時の補助の竹垣で景観にも配慮した遊歩道整備とする。 ・歩道隣接の遊休農地は、荒廃防御で耕してあるだけの為、代替案として、そこにホオズキとコスモスを植え、景観に配慮する。 ・城跡では、景観方位案内板設置で、より親切な解説表示とする。 ・城跡解説チラシ印刷設置		
	<事業の効果・アピールポイント> ・歩道整備で降雨時の悪路解消と誘導が明確になり事業効果がある。 ・食べるホオズキの活用研究の効果が望める（特産品開発） ・食べるイベントとして集客性があり相乗効果が見込める。 ・景観案内で観光的要素や、町全体の眺望により地域への愛着感を育む。		
	<事業における市の役割分担> ・城跡イベント時、文化財課専門講師の派遣 ・イベント広報支援 ・参加者動員 ・城跡主郭の標柱設置		